

自治大卒業生の声②

自治大学校卒業生（第2部課程第184期）

関市役所 渡辺 活広

編集者注：本稿は、自治大学校における演習・講義の特長や卒業後の研修効果の発揮などについて、自治大学校の卒業生が記したものです。

1 はじめに

私は、同じ職場の職員の協力もあり、自治大学校で研修を受ける機会をいただき、基本法制研修Bと第2部課程に参加させていただきました。

2 研修概要

自治大学校へ参加した思いは人それぞれですが、市町村（指定都市を除く）の係長相当職以上の職員が、全国各地の自治体から集います。平成30年度から基本法制研修（A又はB）が選択受講制となっており、私が選択した基本法制研修Bでは、行政法、民法、地方自治・地方公務員・地方税財政制度の講義を受講し、効果測定を受けました。

その後、基本法制研修Aと基本法制研修Bの一部の受講生が、第2部課程第184期（82名。37歳～48歳、平均43歳）へ引き続き参加し、事例演習や政策立案演習を主とした研修がスタートいたしました。

3 基本法政研修Bでは

幅広い学習範囲に比べ講義時間が限られていたことから、進め方が速かったようにも思いました。しかし講義では、地方公務員とはどうあるべきか、どうすべきなのかを法令の歴史的経緯を踏まえながら背景となる考え方や法的思考の枠組み等の基礎知識を身につけることができました。

特筆すべきこととしては、入寮初日から講義が行われ、入校2日目の行政法においては、複数の最高裁判例を素材に、行政上の

紛争とその解決策について、政策論点の視点も含めグループで討議し、班討議を経て全体発表があったため、多くの研修生の顔を知ることができたことです。このことが、以降の研修生活において、各自自治体が抱える政策課題や職員の処遇等に関し、研修生相互が会話を通じ解決策や対応策について意見を交わすきっかけとなりました。

4 第2部課程では

これからの時代を担う地方公務員に実務的、実践的な能力を養成、習得するための講義や事例演習、政策立案演習が組み込まれる中、日本を代表する講師陣からは、特に、行政課題の解決に向けた施策を企画立案する上での「問題発見・解決能力、政策立案能力、プレゼンテーション能力、マネジメント能力、公共政策・行政経営に係る知識、幹部候補生としての使命感」等の養成に主眼を置いた高度な演習を通じ、自ら調べ、自ら考え、自ら判断し、その結果を説得力を持って伝えることの重要性についてご教授いただきました。

私が、この研修を通じ感じた事柄について以下に挙げさせていただきます。

一点目に、自治体の課題は違う。

地方自治体の職員として立場は同じであるが、自治体の現状は自治体により異なるため、課題における施策に共通した万能薬はありません。

常日頃から、問題意識を持ち、問題を見出すことが重要であり、近隣の自治体がやっているからやるのではなく、自治体において何が真の問題・課題なのかを見出し、その問題にどのような手法・考え方で取り組み、解決していくのか等、考える技術を

高めることを身につけることが大事であることを学びました。

二点目に、自治体職員の仕事の変化。

地域が有する特色や資源を生かし最小の経費で最大の効果を得るため、行政だけでなく地域住民と共に何ができるか考え、自治体に即した制度を作る必要があります。

住民に対しては、自治体の置かれた現状を踏まえ、既存事業の廃止や施設の統廃合の必要性を説明し納得していただくことが重要です。

また、今後5～10年で、入力作業等のだれにでもできる仕事は機械化され、公務員は計画策定や、感情・心を持ったサービスを必要とする職種だけになると推測されています。

三点目に、全国各地の仲間との出会い。

講義と演習、レポートの作成等、寝不足の目まぐるしい日々の中でも、時間をつくって談話室へ出掛け、仲間と様々なことについて語り合いました。東京にいるからこそ行くことができるお店や、旅行の計画について話したほか、自治体の課題や職員の処遇等について意見を出し、語り、笑い、励まし、助け合ったことで、厳しい研修も乗り越えることができました。

また、研修生は地元の特産品を持ち寄り、職場の仲間からも特産品等が届けられます。この特産品は、全国各地、そこでしか味わうことの出来ない貴重な「お酒やつまみ・食材」ばかりでした。

5 卒業後の研修の効果の発揮

今、自治体に戻り自治大学校で学んだ幅広い知識や経験、市職員の自覚と誇りを4月以降に開催される全職員対象の研修報告会や新規採用職員研修会において伝え、住民の幸せとは何かを常に考える職員を一人でも多く育成したいと思います。

6 最後に、今後へ期待すること

日本を代表する講師と出会い、自治体職員のあるべき姿や、広い視野・考え方、基本的な知識を身につけられたこと、また、この研修で毎日のように語り合い、寝食を共にしたことで絆が生まれ、一生の仲間と出会い、全国の自治体と繋がりが持てたことにより、それぞれの自治体に戻り困ったときには情報交換や、アドバイスし合える仲間と巡り合えたこと等に感謝し、いつか成長した仲間と出会える日を楽しみにしています。

最後に、この研修は一生忘れることのできないすばらしい研修ですので、皆さん是非参加してください。